

第62回Suzuka Voice FM番組審議会 議事録

審議会開催日時 令和2年6月5日(金)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面にて審議

番組審査委員：(敬称略) 樋口幸人 中道公子 服部高明 田城朋子 長橋祐子
館隆克 市野聖治

委員総数：7名

■「生放送番組 Suzuka Morning Voice!」について審議

番組紹介)

当ラジオでは朝の時間帯に鈴鹿市の鈴鹿市役所広報や、警察署・消防署からの防犯・防災に関するお知らせなどを、行政からの情報を中心に放送し、また市内イベント情報など、生活に便利な情報を詰め込んだ情報番組を生放送している。

4月より起用したパーソナリティは洋楽・ロックとアイドルの分野で選曲にこだわった放送をしている。

番組審議会では生放送番組の参考音源として、音楽遍歴や好きなアーティストについてのフリートークの内容について、以下のご意見をいただきました。

意見・提案等)

- ・メジャーなアーティストだけでなく、様々な分野のアーティストを取り上げているのが良い。
- ・好きな音楽やアーティストについての話題で、パーソナリティに親しみが湧いた。
- ・番組進行が落ち着いていて良い。
- ・何を伝えようとしているのか、リスナーにどのような影響を与えようとしているのかが今ひとつわかりづらい。
- ・話題が終始自分のことだけであり、聴き手がいることを意識しているかどうか気になる。やや独りよがりの印象を受けた。
- ・楽曲とパーソナリティの関わりについて、当時の世相や自身の生活状況などを交えたエピソードトーク、アーティストに関わるあまり知られていない内容のトークがあれば面白いのではないか。

- ・フリートークの内容をもう少しコンパクトにした方が聴きやすいのではないか。
- ・トークのBGMが低音基調であり、朝の番組には不向きではないか。

以上